

市政の最近のできごとを紹介します。



若者の意見、長岡の活力に

今後のまちづくりに活かすため、若者から意見を聞く「ネクスト長岡座談会」を始めました。高校生や首都圏に住む社会人など、さまざまな若者を対象に、1年間で約20回の開催を予定しています。(7月8日)



恒久平和への思いを次世代へ

昭和20年8月1日の長岡空襲で亡くなった方をしのぶ「殉難者追慕の集い」で、遺族の南マサイさんが親族への思いを語りました。参加した約100人は話に聞き入り、恒久平和への願いを強くしました。(7月12日)



市内就職を後押し!留学生に説明会

市内企業への就職に関心がある留学生向けに、インターンシップ企業説明会を行いました。今年度1回目の今回は、市内外から20人が参加。専門の相談員によるキャリア相談ブースも設置し、就職活動をサポートしました。(6月30日)



7.13水害から22年 教訓をつなぐ

中之島地域を中心に大きな被害をもたらした7.13水害から22年。住民らが献花台を訪れ、折り鶴や花を手向けました。堤防決壊時刻の午後0時52分には黙とうをささげ、教訓を次世代へつなぐ決意を新たにしました。(7月13日)



長岡初 コウノトリのひな2羽が成長

4月に栃尾地域で市内初の営巣が確認された、国の特別天然記念物・コウノトリ。2羽のひなが順調に成長しています。巣立ちを前に、生態調査のための足環の装着と、健康状態の確認を行いました。(6月24日)



市指定文化財の頭骨から顔を復元

大正2年ごろに和島地域で発見された、市指定文化財「本行寺人頭骨」の復元像が完成しました。頭骨は約700年前の南北朝時代のもの。一般公開には約180人が参加し、復元された顔立ちから当時に思いをはせていました。(7月4日)

地域のできごと まちのほっとフォト

📷 は、市民リポーターが取材・撮影しました
(11人が登録しています)

和島保健センターで笹団子づくり教室を開催。よもぎを練り込んだ生地を作ったら、あんこを包む作業に挑戦です。出来上りを楽しみに、一つ一つ丁寧に仕上げました。
(7月4日) 📷 片桐良雄さん

心も体もリフレッシュ



やまこしコミュニティセンターで開催した「からだメンテナンス教室」。日ごろの疲れがたまった肩や足、背中を気持ちよく伸ばして、全身ポカポカです。(7月7日) 📷 外川正明さん

行列の先には…

道の駅 R290 とちおで栃尾地域と福島県会津坂下町のソウルフード・冷やしラーメンの食べ比べを行いました。2つのご当地の味を求めて会場には行列が。「どちらも食べるのが楽しみ」(6月28日)



みんなで持てたよ♪

川口小学校の4年生が、地域を流れる相川川で生き物観察や魚の放流を体験。大きな魚はみんなで一緒に持ち上げます。元気いっぱいに取り組み、自然に親しみました。
(7月1日)



どんな願い事にしようかな

小国中学校の生徒たちが、福祉施設の利用者と七夕飾りを作りました。利用者の願い事に耳を傾けながら短冊の内容と一緒に考えます。笑顔あふれる交流の時間となりました。
(7月2日) 📷



井口庸一さん

身近な公園のなるほど!



箕輪務さん

越路地域の浦集落開発センターで、越路河川公園をテーマにした講演会が開催されました。地域の人が講師となって公園誕生の経緯を紹介。参加者は熱心に聞き入りながら、おなじみの公園に込められた思いを学んでいました。(7月4日) 📷

カラー写真はインスタで!

まちのほっとフォトの写真は、市公式 Instagram(右)にも掲載します。長岡の魅力やイベント情報も投稿しています。

